

共催：国連訓練調査研究所(UNITAR)広島事務所・広島大学平和科学研究センター
第90回公開セッション

アフガニスタンの現状と今後の展望－日本の支援の役割

日本はこれまで長い間、アフガニスタンの紛争解決と復興を様々な側面から支援して来ました。今回の公開セッションでは、この度新たにアフガニスタン・イスラム共和国駐箚特命全権大使に就任された鈴木光次大使をお招きし、アフガニスタンの復興に関わる現在の状況や将来についてお話いただきます。

また、国連ユニタール広島事務所が2003年より実施してきたアフガニスタン奨学プログラムの今年度の研修生もこの公開セッションを聴講します。本プログラムは、アフガニスタンの政府高官や研究者、そして現場の実践者らに対し、リーダーシップ研修やマネジメント研修、専門家としての能力開発研修を行っています。



基調講演:

- アフガニスタン・イスラム共和国駐箚特命全権大使
鈴木 光次 氏

来賓挨拶:

- アフマド・バシャ・ガフォーリ 氏
(駐日アフガニスタン大使館一等書記官)

共催

- 川野 徳幸 氏 (広島大学平和科学研究センター長)
- 隈元 美穂子 (国連ユニタール広島事務所長)



日 時: 2017年4月27日(木)
18:30 - 20:00
場 所: 広島国際会議場
広島市中区中島町1番5号
言 語: 英語、日本語 (同時通訳あり)
入場無料

以下まで事前申し込みをお願いします。

Email hiroshima@unitar.org
TEL 082-511-2424
HP www.unitar.org/hiroshima/ja

※申し込み時は、お名前、ご所属、ご連絡先を明記していただきますようお願い致します。



プロフィール

基調講演



鈴鹿 光次 アフガニスタン・イスラム共和国駐劬特命全権大使

1980年	外務省入省	2003年	国連専門機関課、外務省
1982年	在イラン大使館	2005年	民間援助連携室、外務省
1990年	有償資金協力課、外務省	2008年	在ミャンマー大使館
1993年	中近東第二課、外務省	2011年	第二国際情報官室、外務省
1997年	在ロスアンジェルス総領事館	2013年	衆議院渉外課長
2000年	在イラン大使館	2016年	在アフガニスタン大使館公使参事官

言語：日本語、ペルシャ語、英語

来賓挨拶

アフマド・バシヤ・ガフォーリ 駐日アフガニスタン大使館一等書記官

2004年アルベロニ大学法律・政治学部卒後、アフガニスタン・イスラム共和国外務省入省。在パキスタンアフガニスタン大使館三等書記官や外務省人事課副課長などを務める。2015年より現職。また、ソウル大学校にて外交・語学コースも修了しており、ダリ語、パシュトゥン語、英語、韓国語を話す。



共催



川野 徳幸 広島大学平和科学研究センター長

広島大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了（医学博士）。広島大学原爆放射線医学科学研究所助手・助教、広島大学平和科学研究センター准教授等を経て、2013年6月から広島大学平和科学研究センター教授。2017年4月より現職。専門は原爆・被ばく研究、平和学。

隈元 美穂子 国連ユニタール広島事務所所長

1992年米国ウェストバージニア大学心理学部卒業後、九州電力企画部国際関係担当として数多くの海外研修に取り組む。1999年に退社し米国コロンビア大学修士課程にて開発経済を学ぶ。2001年から国連開発計画(UNDP)に勤務。ベトナム事務所を経てニューヨーク本部に移動し、アフリカ適応プログラムを含む様々な能力開発のプログラムに取り組む。2011年には4カ月間、UNDP サモア太平洋事務所にて紛争、復興、環境、気候変動担当の事務所代表理事を務める。2012年より UNDP インドネシア事務所にてシニアアドバイザーとして勤務。2014年より現職。

